

5 9日(土)9時 の展開

(1) 9時の国語科の目標

○思考・判断・表現 幼稚園の友だちにとって、どのような題材(学校の場所)を説明することがよりよいのかを想像し、南運動場のつくり・はたらきをメモすることができる。(書くこと)

(2) 展開

| 学習の流れと子どもたちの意識 | 指導者の役割 | 本時における主な評価 | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|-------|----------------|-------------------|------------|----------------------------------|--|----------|-----------------|---------|----------------|---|--|
| <p>1. 今日のためあてを考え、学習の見通しをもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">これから どうするかを かんがえよう!</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">いちど かいた せつめい文が つたわらなかったから、もういちど せつめい文を かきなおそうよ!</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">文しようで つたわらなかったから、こんどは 学校たんけんではなし(せつめい)したら いいとおもうな。</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;">たんけんの ときに せつめいをかいた ちずを もっていけばいい!</div> | <ul style="list-style-type: none"> ・前時の活動のふりかえりをもとに、子どもたちの言葉から、本時のためあてを記述する。 ・前時の子どもたちの 迷いを取り上げ、これから どのようにしていくのかを 指導者も共に かんがえていく。 | <p>【思・判・表】</p> <p>◎相手や、その目的から、どのような題材がふさわしいのかを考え、その理由について述べるができるている。</p> <p>◎相手や、その目的から、どのような題材がふさわしいのかを考えることができる。</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>2 方法ではなく、何が原因で自分たちが書いた説明文が伝わらなかったのかを考える。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">ぼくたちの かきかたが わかったのかな?</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">えらんだ ばしょが (PTA ルーム・国語研究室) ようちえんの子が しりたいこと だったのかな。</div> </div> | <ul style="list-style-type: none"> ・書き方が悪かったのではなく、選んだ題材が、園児にはふさわしくなかったことに気づかせる。 | <p>△相手や、目的をふまえず、自分の思いや願いのみで題材を考えている。</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>3. 幼稚園の友だちになりきり、小学校入学を目前にして、どこについて知りたいかを想像する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">ぼくは ロケットタワー(遊具)のことが しりたかったよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">じぶんたちが べんきょうをする、きょうしつのが しりたかったな。</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;">どうぶつが すきだったから、ひめちゃんのことについて みたかったな。</div> | <ul style="list-style-type: none"> ・写真を活用し、自身の経験を想起させ、どんなところについてもうすぐ入学を控えた子どもたちが知りたいのかということを考えさせる。 | | | | | | | | | | | | | |
| <p>4. 実際に南運動場に行き、幼稚園の友だちが知りたそうなもの「つくり」や、それによって「できること」を調べにいく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><想定する子どものメモ></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border: 1px solid black; padding: 2px;">つくり</td> <td style="width: 50%; border: 1px solid black; padding: 2px;">はたらき(できること)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">たいやとび</td> <td style="padding: 2px;">→ じゃんけんとびができる。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">ミニチュアホースこやがあるがある。</td> <td style="padding: 2px;">→ おせわができる。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="padding: 2px;">→があるものは「つくり」と「はたらき」が解読的につながっている例</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">シーソーがある。</td> <td style="padding: 2px;">おにごっこをすることができる。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">タイヤがある。</td> <td style="padding: 2px;">なわとびをすることができる。</td> </tr> </table> </div> | つくり | はたらき(できること) | たいやとび | → じゃんけんとびができる。 | ミニチュアホースこやがあるがある。 | → おせわができる。 | →があるものは「つくり」と「はたらき」が解読的につながっている例 | | シーソーがある。 | おにごっこをすることができる。 | タイヤがある。 | なわとびをすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自身の経験を想起しにくい児童の支援として具体物を見に行く活動を取り入れる。 ・実際に「説明する」という視点に立ち、周囲を分析すると、新たな発見が生まれるとうことを感じさせる。 | |
| つくり | はたらき(できること) | | | | | | | | | | | | | |
| たいやとび | → じゃんけんとびができる。 | | | | | | | | | | | | | |
| ミニチュアホースこやがあるがある。 | → おせわができる。 | | | | | | | | | | | | | |
| →があるものは「つくり」と「はたらき」が解読的につながっている例 | | | | | | | | | | | | | | |
| シーソーがある。 | おにごっこをすることができる。 | | | | | | | | | | | | | |
| タイヤがある。 | なわとびをすることができる。 | | | | | | | | | | | | | |
| <p>5. 本時の学習をふりかえり、次時の見通しをもつ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">せつめいするときは じぶんの つたえたい だけではなく、 あいてに なりきって どんなことが しりたいのかを かんがえろと、 つたわらんだね。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">あいての ことを かんがえる って だいじな ことなんだな。</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; width: 45%;">こんど みなみうんどうじょうに ようちえんの ともだちに きて もらって せつめいしながら いっしょに あそぼう!</div> | <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園の先生に参会者として来ていただき、相手の立場になって書くことを考えることがとてもやさしく、いいものであるということを意味づけてもらおう。 ・次時の予告をし、見通しをもって次の学習を行えるよう支援する。 | | | | | | | | | | | | | |